

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券	
信託期間	無期限（2010年2月18日設定）	
運用方針	主として、三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド受益証券への投資を通じて、世界主要国の債券に投資し、信託財産の長期的な成長を目標として運用を行います。	
主要運用対象	ベビーファンド	三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。このほか、世界主要国の債券に直接投資することがあります。
	マザーファンド	世界主要国の債券を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建資産への投資に制限を設けません。
分配方針	毎月20日に決算（ただし、20日が休業日の場合は翌営業日とします。）を行い、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行う方針です。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。また、基準価額水準、運用状況等によっては安定した分配とならないことがあります。なお、第1期および第2期の決算時には収益の分配は行いません。また、基準価額水準によっては、一時的に分配金を増やすことがあります。	

運用報告書（全体版）

三菱UFJ 先進国高金利債券ファンド （毎月決算型）

愛称：グローバル・トップ



第189期（決算日：2025年11月20日）
 第190期（決算日：2025年12月22日）
 第191期（決算日：2026年1月20日）
 第192期（決算日：2026年2月20日）
 第193期（決算日：2026年3月23日）
 第194期（決算日：2026年4月20日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 ここに謹んで運用経過等をご報告申し上げます。
 今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしく
 お願い申し上げます。



三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
 フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			（ 参 考 指 数 ）		債 券 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配	み 金	期 騰 落 中 率	F T S E 世 界 国 債 イ ン デ ッ ク ス (除く日本・円ベース)			
	円	円	%			%	%	百万円
165期(2023年11月20日)	7,554	10	4.9	562.62	4.3	97.4	—	39,387
166期(2023年12月20日)	7,572	10	0.4	565.18	0.5	97.1	—	38,747
167期(2024年1月22日)	7,664	10	1.3	572.63	1.3	97.5	—	38,561
168期(2024年2月20日)	7,718	10	0.8	576.33	0.6	98.3	—	38,318
169期(2024年3月21日)	7,779	10	0.9	587.41	1.9	97.9	—	38,312
170期(2024年4月22日)	7,781	10	0.2	588.00	0.1	97.9	—	37,916
171期(2024年5月20日)	8,032	10	3.4	602.00	2.4	98.0	—	38,811
172期(2024年6月20日)	8,232	10	2.6	614.04	2.0	98.1	—	39,420
173期(2024年7月22日)	8,193	10	△0.4	617.24	0.5	98.3	—	38,857
174期(2024年8月20日)	7,812	10	△4.5	589.68	△4.5	98.4	—	36,738
175期(2024年9月20日)	7,717	10	△1.1	584.77	△0.8	98.5	—	36,062
176期(2024年10月21日)	7,807	10	1.3	601.28	2.8	98.0	—	36,204
177期(2024年11月20日)	7,696	10	△1.3	605.61	0.7	98.7	—	35,375
178期(2024年12月20日)	7,577	10	△1.4	614.96	1.5	98.1	—	34,433
179期(2025年1月20日)	7,316	10	△3.3	604.97	△1.6	98.0	—	33,029
180期(2025年2月20日)	7,323	10	0.2	594.01	△1.8	98.2	—	32,735
181期(2025年3月21日)	7,401	10	1.2	595.59	0.3	97.7	—	32,891
182期(2025年4月21日)	7,261	10	△1.8	581.81	△2.3	98.0	—	32,081
183期(2025年5月20日)	7,404	10	2.1	591.22	1.6	98.2	—	32,618
184期(2025年6月20日)	7,563	10	2.3	602.49	1.9	98.6	—	33,158
185期(2025年7月22日)	7,616	10	0.8	615.06	2.1	98.3	—	33,142
186期(2025年8月20日)	7,559	10	△0.6	616.13	0.2	98.4	—	32,694
187期(2025年9月22日)	7,629	10	1.1	623.82	1.2	98.5	—	32,701
188期(2025年10月20日)	7,836	10	2.8	639.00	2.4	98.4	—	33,317
189期(2025年11月20日)	7,910	10	1.1	659.76	3.2	98.6	—	33,247
190期(2025年12月22日)	8,145	10	3.1	668.11	1.3	98.1	—	33,917
191期(2026年1月20日)	8,279	10	1.8	673.41	0.8	98.1	—	34,195
192期(2026年2月20日)	8,330	10	0.7	670.83	△0.4	98.6	—	34,138
193期(2026年3月23日)	8,290	10	△0.4	672.43	0.2	98.4	—	33,810
194期(2026年4月20日)	8,500	10	2.7	681.15	1.3	98.2	—	34,507

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) F T S E 世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		(参 考 指 数)		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	FTSE世界国債 インデックス (除く日本・円ベース)	騰 落 率		
第189期	(期 首) 2025年10月20日	円 7,836	% —	639.00	% —	% 98.4	% —
	10月末	7,943	1.4	651.83	2.0	98.1	—
	(期 末) 2025年11月20日	7,920	1.1	659.76	3.2	98.6	—
第190期	(期 首) 2025年11月20日	7,910	—	659.76	—	98.6	—
	11月末	8,050	1.8	664.20	0.7	98.5	—
	(期 末) 2025年12月22日	8,155	3.1	668.11	1.3	98.1	—
第191期	(期 首) 2025年12月22日	8,145	—	668.11	—	98.1	—
	12月末	8,185	0.5	665.93	△0.3	98.3	—
	(期 末) 2026年1月20日	8,289	1.8	673.41	0.8	98.1	—
第192期	(期 首) 2026年1月20日	8,279	—	673.41	—	98.1	—
	1月末	8,255	△0.3	659.13	△2.1	98.3	—
	(期 末) 2026年2月20日	8,340	0.7	670.83	△0.4	98.6	—
第193期	(期 首) 2026年2月20日	8,330	—	670.83	—	98.6	—
	2月末	8,458	1.5	679.32	1.3	98.5	—
	(期 末) 2026年3月23日	8,300	△0.4	672.43	0.2	98.4	—
第194期	(期 首) 2026年3月23日	8,290	—	672.43	—	98.4	—
	3月末	8,186	△1.3	672.62	0.0	98.3	—
	(期 末) 2026年4月20日	8,510	2.7	681.15	1.3	98.2	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせるので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第189期～第194期：2025年10月21日～2026年4月20日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第189期首	7,836円
第194期末	8,500円
既払分配金	60円
騰落率	9.3%
	(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ9.3%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

基準価額の変動要因

上昇要因

英債券及び豪ドルが対円で上昇したことや債券の利子収益を享受したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

ニュージーランド及び豪州の長期金利が上昇したことなどが基準価額の下落要因となりました。

投資環境について

▶ 債券市況

英国、ニュージーランド及び豪州の長期金利は上昇しました。

2025年10月に発生した米連邦政府閉鎖をきっかけに景気減速懸念が強まり、米連邦公開市場委員会（FOMC）は3会合連続で利下げを実施しました。こうした動きを受けてグローバル経済の悪化懸念が和らいだことを背景に、英国、ニュージーランドおよび豪州では消費者物価指数や雇用統計などの経済データが堅調となりました。さらに、2026年2月末の米国・イスラエルによるイラン攻撃を受けてエネルギー価格が上昇し、インフレ再燃への懸念が強まったことから、

これら3カ国の長期金利は上昇しました。

▶ 為替市況

英ポンド、ニュージーランドドル及び豪ドルは対円で上昇しました。

日本では自民党の高市氏が総裁に当選し、2026年年初に衆議院が解散されたことを受け、歳出拡大や減税による財政悪化への懸念が強まったほか、中東情勢の緊迫化に伴うエネルギー価格の上昇により、物価高が日本経済に悪影響を及ぼすとの見方が広がる中、英ポンド、ニュージーランドドル及び豪ドルは対円で上昇しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 三菱UFJ 先進国高金利債券ファンド（毎月決算型）

三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド受益証券への投資を通じて、世界の主要国のうち、信用力が高く、かつ、相対的に利回りが高いと判断した国の債券を高位に組み入れた運用を行いました。

▶ 三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド 投資国

2025年10月までは、英国とニュージーランドの2カ国で運用しました。11月にニュージーランドを除外し、豪州に入れ

替え、その後は英国と豪州の2カ国で運用しました。

通貨

相対的に利回りが高いと判断した投資対象国の中から、期間の初めから2026年1月までは英国、2026年2月以後は豪州へ重点配分しました。

金利

残存期間毎に最終利回りが相対的に高い銘柄を中心に、流動性を考慮して銘柄選択を行い投資しました。

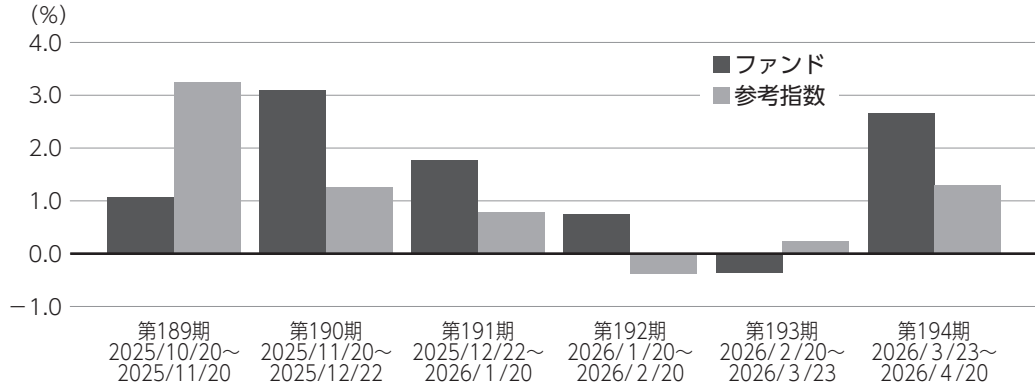
組入比率

期間を通じて、債券の組入比率は高位を維持しました。

第189期～第194期：2025/10/21～2026/4/20

当投資信託のベンチマークとの差異について

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。上記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。

参考指数は、FTSE世界国債インデックス（除く日本・円ベース）です。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万円当たり、税込み）

項目	第189期 2025年10月21日～ 2025年11月20日	第190期 2025年11月21日～ 2025年12月22日	第191期 2025年12月23日～ 2026年1月20日	第192期 2026年1月21日～ 2026年2月20日	第193期 2026年2月21日～ 2026年3月23日	第194期 2026年3月24日～ 2026年4月20日
当期分配金 (対基準価額比率)	10 (0.126%)	10 (0.123%)	10 (0.121%)	10 (0.120%)	10 (0.120%)	10 (0.118%)
当期の収益	10	10	10	10	10	10
当期の収益以外	－	－	－	－	－	－
翌期繰越分配対象額	696	712	725	739	745	825

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

▶ 三菱UFJ 先進国高金利債券ファンド（毎月決算型）

三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド受益証券の組入比率を高位に維持する方針です。

▶ 三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド 投資国

世界の主要国のうち、信用力が高く、かつ、相対的に利回りが高い国の債券に投

資する方針です。

通貨

相対的に利回りが高いと判断される投資対象国を複数選定し、相対的に利回りが高いと判断される国に重点配分する方針です。

金利

ポートフォリオの構築は国別に、残存期間毎に最終利回りの高い銘柄を中心に選択する方針です。

2025年10月21日～2026年4月20日

1万口当たりの費用明細

項目	第189期～第194期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	49	0.603	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(24)	(0.299)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(23)	(0.277)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.027)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	1	0.006	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(0)	(0.004)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合計	50	0.609	

作成期中の平均基準価額は、8,199円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

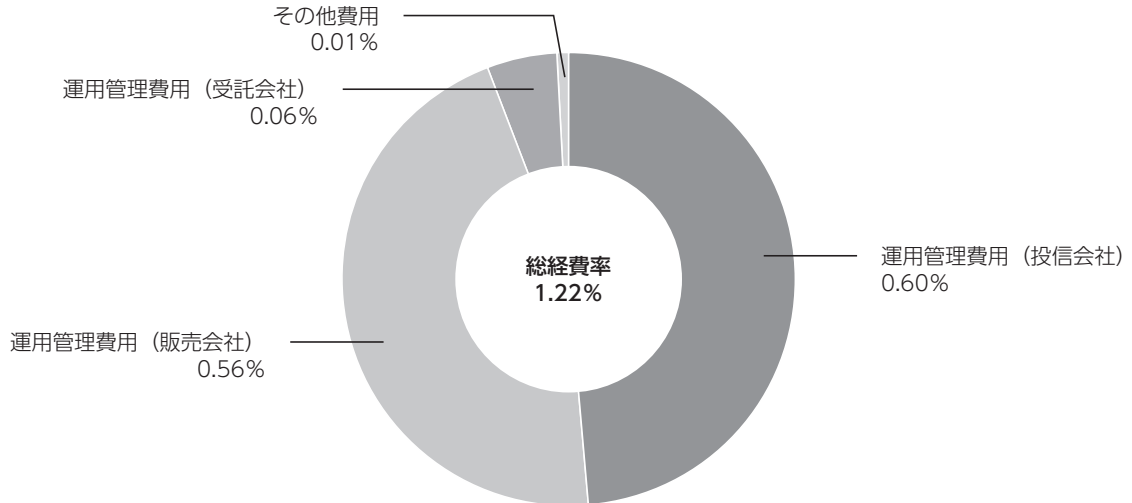
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.22%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年10月21日～2026年4月20日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第189期～第194期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド	千口 1,476	千円 4,992	千口 603,696	千円 2,028,708

○利害関係人との取引状況等

(2025年10月21日～2026年4月20日)

利害関係人との取引状況

<三菱UFJ 先進国高金利債券ファンド（毎月決算型）>
該当事項はございません。

<三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド>

区分	第189期～第194期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 93,615	百万円 47,353	% 50.6	百万円 102,574	百万円 46,499	% 45.3

平均保有割合 24.9%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2026年4月20日現在)

親投資信託残高

銘柄	第188期末	第194期末	
	口数	口数	評価額
三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド	千口 10,359,646	千口 9,757,426	千円 34,425,176

○投資信託財産の構成

（2026年4月20日現在）

項 目	第194期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド	34,425,176	99.5
コール・ローン等、その他	168,035	0.5
投資信託財産総額	34,593,211	100.0

(注) 三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産（137,911,176千円）の投資信託財産総額（138,877,893千円）に対する比率は99.3%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 イギリスポンド=214.60円	1 オーストラリアドル=113.68円	
-------------------	---------------------	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第189期末	第190期末	第191期末	第192期末	第193期末	第194期末
	2025年11月20日現在	2025年12月22日現在	2026年1月20日現在	2026年2月20日現在	2026年3月23日現在	2026年4月20日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	33,343,185,359	34,016,120,142	34,305,511,591	34,249,117,536	33,908,427,622	34,593,211,312
コール・ローン等	111,799,416	112,940,007	119,996,419	115,803,488	113,031,113	110,837,343
三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド(附随)	33,166,840,284	33,838,633,364	34,113,859,272	34,055,455,673	33,729,540,304	34,425,176,907
未収入金	64,544,239	64,544,564	71,653,556	77,856,112	65,853,998	57,194,891
未収利息	1,420	2,207	2,344	2,263	2,207	2,171
(B) 負債	95,749,352	98,202,118	110,326,852	110,966,283	98,248,245	85,971,533
未払収益分配金	42,032,555	41,643,372	41,301,413	40,981,016	40,783,458	40,595,968
未払解約金	19,254,578	20,801,916	36,142,044	34,790,058	21,918,216	13,738,116
未払信託報酬	34,331,148	35,620,835	32,758,326	35,061,350	35,411,374	31,517,122
その他未払費用	131,071	135,995	125,069	133,859	135,197	120,327
(C) 純資産総額(A-B)	33,247,436,007	33,917,918,024	34,195,184,739	34,138,151,253	33,810,179,377	34,507,239,779
元本	42,032,555,450	41,643,372,790	41,301,413,272	40,981,016,687	40,783,458,710	40,595,968,253
次期繰越損益金	△ 8,785,119,443	△ 7,725,454,766	△ 7,106,228,533	△ 6,842,865,434	△ 6,973,279,333	△ 6,088,728,474
(D) 受益権総口数	42,032,555,450口	41,643,372,790口	41,301,413,272口	40,981,016,687口	40,783,458,710口	40,595,968,253口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,910円	8,145円	8,279円	8,330円	8,290円	8,500円

○損益の状況

項 目	第189期	第190期	第191期	第192期	第193期	第194期
	2025年10月21日～ 2025年11月20日	2025年11月21日～ 2025年12月22日	2025年12月23日～ 2026年1月20日	2026年1月21日～ 2026年2月20日	2026年2月21日～ 2026年3月23日	2026年3月24日～ 2026年4月20日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	38,069	40,872	54,508	60,489	62,139	52,981
受取利息	38,069	40,872	54,508	60,489	62,139	52,981
(B) 有価証券売買損益	388,979,623	1,055,589,488	629,749,887	284,352,896	△ 87,328,889	924,670,294
売買益	392,513,491	1,060,110,500	632,131,929	285,714,799	3,692,756	926,858,219
売買損	△ 3,533,868	△ 4,521,012	△ 2,382,042	△ 1,361,903	△ 91,021,645	△ 2,187,925
(C) 信託報酬等	△ 34,462,219	△ 35,756,830	△ 32,883,395	△ 35,195,209	△ 35,546,571	△ 31,637,449
(D) 当期損益金 (A + B + C)	354,555,473	1,019,873,530	596,921,000	249,218,176	△ 122,813,321	893,085,826
(E) 前期繰越損益金	△ 376,522,767	△ 63,371,138	906,653,104	1,450,109,642	1,649,367,772	1,478,152,338
(F) 追加信託差損益金	△ 8,721,119,594	△ 8,640,313,786	△ 8,568,501,224	△ 8,501,212,236	△ 8,459,050,326	△ 8,419,370,670
(配当等相当額)	(1,049,874,807)	(1,041,234,415)	(1,034,168,165)	(1,027,286,717)	(1,023,541,881)	(1,019,932,665)
(売買損益相当額)	(△ 9,770,994,401)	(△ 9,681,548,201)	(△ 9,602,669,389)	(△ 9,528,498,953)	(△ 9,482,592,207)	(△ 9,439,303,335)
(G) 計 (D + E + F)	△ 8,743,086,888	△ 7,683,811,394	△ 7,064,927,120	△ 6,801,884,418	△ 6,932,495,875	△ 6,048,132,506
(H) 収益分配金	△ 42,032,555	△ 41,643,372	△ 41,301,413	△ 40,981,016	△ 40,783,458	△ 40,595,968
次期繰越損益金 (G + H)	△ 8,785,119,443	△ 7,725,454,766	△ 7,106,228,533	△ 6,842,865,434	△ 6,973,279,333	△ 6,088,728,474
追加信託差損益金	△ 8,721,119,594	△ 8,640,313,786	△ 8,568,501,224	△ 8,501,212,236	△ 8,459,050,326	△ 8,419,370,670
(配当等相当額)	(1,049,895,629)	(1,041,258,998)	(1,034,209,163)	(1,027,305,132)	(1,023,568,051)	(1,019,949,265)
(売買損益相当額)	(△ 9,771,015,223)	(△ 9,681,572,784)	(△ 9,602,710,387)	(△ 9,528,517,368)	(△ 9,482,618,377)	(△ 9,439,319,935)
分配準備積立金	1,877,229,217	1,925,562,040	1,963,668,629	2,002,596,236	2,017,117,807	2,330,642,196
繰越損益金	△ 1,941,229,066	△ 1,010,703,020	△ 501,395,938	△ 344,249,434	△ 531,346,814	-

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ① 作成期首（前作成期末）元本額 42,520,845,045円
 作成期中追加設定元本額 146,256,122円
 作成期中一部解約元本額 2,071,132,914円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.8500円です。
- ② 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は6,088,728,474円です。
- ③ 分配金の計算過程

項 目	2025年10月21日～ 2025年11月20日	2025年11月21日～ 2025年12月22日	2025年12月23日～ 2026年1月20日	2026年1月21日～ 2026年2月20日	2026年2月21日～ 2026年3月23日	2026年3月24日～ 2026年4月20日
費用控除後の配当等収益額	95,499,300円	108,417,324円	96,679,513円	96,242,236円	66,147,981円	88,995,389円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	-円	-円	-円	-円	-円	275,468,233円
収益調整金額	1,049,895,629円	1,041,258,998円	1,034,209,163円	1,027,305,132円	1,023,568,051円	1,019,949,265円
分配準備積立金額	1,823,762,472円	1,858,788,088円	1,908,290,529円	1,947,335,016円	1,991,753,284円	2,006,774,542円
当ファンドの分配対象収益額	2,969,157,401円	3,008,464,410円	3,039,179,205円	3,070,882,384円	3,081,469,316円	3,391,187,429円
1万円当たり収益分配対象額	706円	722円	735円	749円	755円	835円
1万円当たり分配金額	10円	10円	10円	10円	10円	10円
収益分配金金額	42,032,555円	41,643,372円	41,301,413円	40,981,016円	40,783,458円	40,595,968円

○分配金のお知らせ

	第189期	第190期	第191期	第192期	第193期	第194期
1万口当たり分配金（税込み）	10円	10円	10円	10円	10円	10円

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

*三菱ＵＦＪアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

【お知らせ】

投資信託約款に記載された「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に記載変更を行いました。

一般社団法人資産運用業協会設立準備法人を吸収合併存続法人、一般社団法人日本投資顧問業協会と一般社団法人投資信託協会を吸収合併消滅法人として2026年4月1日付で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称を変更することとなったため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

(2026年4月1日)

三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド

《第23期》決算日2026年4月20日

[計算期間：2025年4月22日～2026年4月20日]

「三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド」は、4月20日に第23期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第23期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	信託財産の長期的な成長を目標として運用を行います。 世界の主要国のうち、信用力が高く、かつ、相対的に利回りが高い国の債券に投資することにより、利子収益の獲得をめざします。投資対象候補国は、国債の信用力、債券市場や外国為替市場の規模等を勘案して委託会社が決定します。投資対象候補国の中から、相対的に利回りが高いと判断される投資対象国を複数選定し、最も利回りが高いと判断される国に重点配分することを基本とします。判断の基準としては、FTSE世界国債インデックスにおける各国の最終利回りとし、ポートフォリオの構築は国別に行うこととし、残存期間毎に最終利回りの高い銘柄を中心に選択します。投資対象とする債券の種類は、各国の国債、政府保証債のほか、オーストラリアの州政府債および各国通貨建ての国際機関債とします。組入外貨建資産の為替変動リスクに対するヘッジは原則として行いません。
主要運用対象	世界主要国の債券を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数)		債組入比率	債先物比率	純資産額
	期騰落	中率	FTSE世界国債インデックス(除く日本・円ベース)	期騰落			
19期(2022年4月20日)	円	%	520.19	%	%	%	百万円
20期(2023年4月20日)	29,658	3.9	513.08	△ 1.4	97.3	—	172,143
21期(2024年4月22日)	27,443	△ 7.5	588.00	14.6	98.3	—	148,981
22期(2025年4月21日)	30,559	11.4	581.81	△ 1.1	98.1	—	148,156
23期(2026年4月20日)	29,315	△ 4.1	681.15	17.1	98.2	—	128,825
	35,281	20.4			98.4	—	138,037

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) FTSE世界国債インデックス(除く日本)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
	騰 落 率	率	FTSE 世界国債 インデックス (除く日本・円ベース)	騰 落 率		
(期 首) 2025年4月21日	円	%	581.81	%	%	%
4 月 末	29,315	—	587.35	—	98.2	—
5 月 末	29,828	1.7	593.19	1.0	98.2	—
6 月 末	29,999	2.3	606.22	2.0	98.5	—
7 月 末	31,118	6.2	616.34	4.2	98.7	—
8 月 末	30,988	5.7	615.62	5.9	98.4	—
9 月 末	30,841	5.2	626.65	7.7	98.8	—
10 月 末	31,199	6.4	651.83	12.0	98.6	—
11 月 末	32,537	11.0	664.20	14.2	98.3	—
12 月 末	33,051	12.7	665.93	14.5	98.8	—
2026年1月末	33,685	14.9	659.13	13.3	98.5	—
2 月 末	34,047	16.1	679.32	16.8	98.7	—
3 月 末	34,963	19.3	672.62	15.6	98.5	—
(期 末) 2026年4月20日	33,913	15.7	681.15	17.1	98.4	—
	35,281	20.4				—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

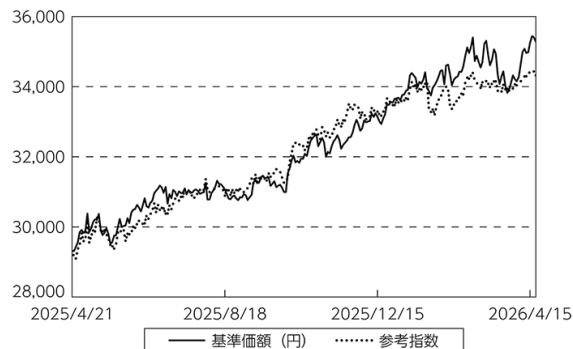
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ20.4%の上昇となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

● 基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

英ポンド及び豪ドルが対円で上昇したことや債券の利子収益を享受したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

豪州の長期金利が上昇したことなどが基準価額の下落要因となりました。

● 投資環境について

◎ 債券市況

・ 英国、ニュージーランド及び豪州の長期金利は上昇しました。

英国、ニュージーランドおよび豪州では消費者物価指数や雇用統計などの経済データが堅調となりました。さらに、2026年2月末の米国・イスラエルによるイラン攻撃を受けてエネルギー価格が上昇し、インフレ再燃への懸念が強まったことから、これら3カ国の長期金利は上昇しました。

◎ 為替市況

・ 英ポンド、ニュージーランドドル及び豪ドルは対円で上昇しました。

日本では自民党の高市氏が総裁に当選し、2026年年初に衆議院が解散されたことを受け、歳出拡大や減税による財政悪化への懸念が強まったほか、中東情勢の緊迫化に伴うエネルギー価格の上昇により、物価高が日本経済に悪影響を及ぼすとの見方が広がる中、英ポンド、ニュージーランドドル及び豪ドルは対円で上昇しました。

● 当該投資信託のポートフォリオについて

(投資国)

・ 2025年10月までは、英国とニュージーランドの2カ国で運用しました。11月にニュージーランドを除外し、豪州に入れ替え、その後は英国と豪州の2カ国で運用しました。

(通貨)

・ 相対的に利回りが高いと判断した投資対象国の中から、期間の初めから2026年1月までは英国、2月以後は豪州へ重点配分しました。

(金利)

・ 残存期間毎に最終利回りが相対的に高い銘柄を中心に、流動性を考慮して銘柄選択を行い投資しました。

(組入比率)

・ 期間を通じて、債券の組入比率は高位を維持しました。

○ 今後の運用方針

(投資国)

・ 世界の主要国のうち、信用力が高く、かつ、相対的に利回りが高い国の債券に投資する方針です。

(通貨)

・ 相対的に利回りが高いと判断される投資対象国を複数選定し、相対的に利回りが高いと判断される国に重点配分する方針です。

(金利)

・ ポートフォリオの構築は国別に、残存期間毎に最終利回りの高い銘柄を中心に選択する方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2025年4月22日～2026年4月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円	%	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	2	0.008	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(そ の 他)	(2)	(0.008)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	(0)	(0.000)	
期中の平均基準価額は、32,282円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2025年4月22日～2026年4月20日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外	イギリス	国債証券	千イギリスポンド	千イギリスポンド
			11,228	289,231 (10,000)
	オーストラリア	国債証券	千オーストラリアドル	千オーストラリアドル
847,662		43,477		
国	ニュージーランド	特殊債券	62,990	—
		千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル	
	国債証券	15,269	463,672	
特殊債券	—	8,224 (3,400)		

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2025年4月22日～2026年4月20日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 93,615	百万円 47,353	% 50.6	百万円 109,059	百万円 47,595	% 43.6

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2026年4月20日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
イギリス	千イギリスポンド 219,000	千イギリスポンド 183,657	千円 39,413,003	% 28.6	% —	% 20.2	% 7.5	% 0.9
オーストラリア	千オーストラリアドル 947,000	千オーストラリアドル 847,989	96,399,474	69.8	—	47.0	18.1	4.7
合 計	—	—	135,812,478	98.4	—	67.1	25.6	5.6

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	利率	当 額面金額	期 評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
イギリス		%	千イギリスポンド	千イギリスポンド	千円	
	国債証券	0.25	12,000	9,794	2,101,873	2031/7/31
		1.125	8,000	2,373	509,444	2073/10/22
		1.25	16,000	9,367	2,010,225	2041/10/22
		1.25	15,000	6,355	1,363,970	2051/7/31
		3.25	12,000	11,164	2,395,960	2033/1/31
		3.75	5,700	5,684	1,219,793	2027/3/7
		3.75	12,000	10,701	2,296,583	2038/1/29
		3.75	22,300	16,798	3,604,900	2053/10/22
		4.0	9,000	8,874	1,904,545	2031/10/22
		4.0	10,000	7,686	1,649,415	2063/10/22
		4.125	26,000	26,001	5,579,834	2029/7/22
		4.25	24,000	23,392	5,019,945	2034/7/31
		4.375	13,000	12,071	2,590,474	2040/1/31
		4.5	22,000	22,175	4,758,917	2028/6/7
		4.75	12,000	11,216	2,407,116	2043/10/22
小	計				39,413,003	
オーストラリア			千オーストラリアドル	千オーストラリアドル		
	国債証券	1.25	52,000	42,435	4,824,024	2032/5/21
		1.5	58,000	49,554	5,633,303	2031/6/21
		1.75	65,000	53,897	6,127,050	2032/11/21
		1.75	24,000	11,986	1,362,632	2051/6/21
		2.25	78,000	74,303	8,446,830	2028/5/21
		2.5	92,000	84,714	9,630,346	2030/5/21
		2.75	34,500	33,500	3,808,380	2027/11/21
		2.75	75,000	62,865	7,146,578	2035/6/21
		2.75	26,000	19,428	2,208,631	2041/5/21
		3.25	54,000	51,901	5,900,107	2029/4/21
		3.75	82,000	75,758	8,612,187	2034/5/21
		3.75	60,000	53,532	6,085,517	2037/4/21
		4.25	39,000	36,753	4,178,193	2036/3/21
		4.5	46,500	45,609	5,184,837	2033/4/21
		4.75	24,000	24,030	2,731,784	2027/4/21
		4.75	34,000	33,109	3,763,931	2037/10/21
		4.75	36,000	32,670	3,713,966	2054/6/21
	特殊債券	1.75	10,000	8,456	961,380	2031/8/21
		2.0	4,000	3,197	363,448	2033/8/22
		3.0	10,000	9,337	1,061,487	2030/2/20
		4.25	10,000	9,022	1,025,620	2036/2/20
		4.75	10,000	9,523	1,082,654	2035/2/20
		4.75	5,000	4,729	537,700	2035/5/24
		4.75	5,000	4,756	540,696	2035/10/24
		5.25	8,000	7,924	900,854	2034/10/17

銘柄	当 期 末				
	利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
			外貨建金額	邦貨換算金額	
オーストラリア 特殊債券 5.75 WEST AUST TR 391024	5.75	千オーストラリアドル 5,000	千オーストラリアドル 4,990	千円 567,325	2039/10/24
小 計				96,399,474	
合 計				135,812,478	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2026年4月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 135,812,478	% 97.8
コール・ローン等、その他	3,065,415	2.2
投資信託財産総額	138,877,893	100.0

(注) 期末における外貨建純資産（137,911,176千円）の投資信託財産総額（138,877,893千円）に対する比率は99.3%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 イギリスポンド=214.60円	1 オーストラリアドル=113.68円	
-------------------	---------------------	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年4月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	138,877,893,831
コール・ローン等	999,773,367
公社債(評価額)	135,812,478,253
未収入金	274,548,939
未収利息	1,390,787,909
前払費用	400,305,363
(B) 負債	840,004,708
未払金	568,667,148
未払解約金	271,337,560
(C) 純資産総額(A-B)	138,037,889,123
元本	39,125,084,346
次期繰越損益金	98,912,804,777
(D) 受益権総口数	39,125,084,346口
1万口当たり基準価額(C/D)	35,281円

<注記事項>

- ①期首元本額 43,945,162,304円
 期中追加設定元本額 60,150,549円
 期中一部解約元本額 4,880,228,507円
 また、1口当たり純資産額は、期末3,5281円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ グローバル・ボンド・オープン(毎月決算型)	22,185,947,214円
三菱UFJ 先進国高金利債券ファンド(毎月決算型)	9,757,426,634円
三菱UFJ グローバル・ボンド・オープン(年1回決算型)	5,098,378,842円
MUAM グローバル・ボンド・ファンド(適格機関投資家転売制限付)	1,853,753,432円
三菱UFJ 先進国高金利債券ファンド(年1回決算型)	144,106,963円
外国債券アクティブファンドセレクション(ラップ専用)	85,471,261円
合計	39,125,084,346円

[お知らせ]

投資信託約款に記載された「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に記載変更を行いました。

一般社団法人資産運用業協会設立準備法人を吸収合併存続法人、一般社団法人日本投資顧問業協会と一般社団法人投資信託協会を吸収合併消滅法人として2026年4月1日付で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称を変更することとなったため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

(2026年4月1日)

○損益の状況 (2025年4月22日～2026年4月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	5,198,320,191
受取利息	5,196,616,963
その他収益金	1,703,228
(B) 有価証券売買損益	19,636,104,984
売買益	22,407,354,198
売買損	△2,771,249,214
(C) 保管費用等	△10,292,315
(D) 当期損益金(A+B+C)	24,824,132,860
(E) 前期繰越損益金	84,880,279,430
(F) 追加信託差損益金	127,829,472
(G) 解約差損益金	△10,919,436,985
(H) 計(D+E+F+G)	98,912,804,777
次期繰越損益金(H)	98,912,804,777

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。